



## 表紙写真 飛ばせ！ 【冬の部 入選】 大坊 明美（花巻市立東和中学校）

### 《撮影者のひとこと》

東和中学校では、冬に全校レクを行います。  
その中で行われた「キンボール」の試合中の1枚です。  
どこに飛ばすか狙って狙って、「今だ！ボールを遠くに飛ばせ！」という勢いをとらえました。

### 《講評》

寒さの季節、レクリエーションは屋内競技となってしまった。大きなボールに声を掛け合い熱中している。楽しそうな様子が伝わってくる。

## CONTENTS

事務局から .....	2～3
互助会退会時に受けられる給付について	
理事会開催の状況	
新たに任意継続会員になる皆様へ	
現在継続中の任意継続会員の皆様へ	
年度末・年度初めの事務手続きについて	
公益文化事業について .....	4
第54回岩手教育芸術祭 美術展	
第54回岩手教育芸術祭 講演会	
今、学校から .....	5
◎岩手県立前沢明峰支援学校 校長 田淵 健	

互助会報表紙写真入賞者発表 .....	5
わたしの見聞録 .....	6
◎奥州市立胆沢中学校 教諭 佐藤 賢	
みんなの投稿広場 .....	6
◎冬の部 佳作入賞作品	
気になる健康アドバイス .....	7
◎緑内障とは	
岩手の文学風土誌 名作紀行 .....	8
◎啄木の結核・賢治の結核	

## 互助会退会時に受けられる給付について

退職時に、  
互助会加入期間が6か月  
以上の方は次の給付が  
受けられます。



### 生きがい対策支援助成金

会員年数に応じて現金を給付します。

ア 8,500円×会員年数(入会から平成24年度まで)

イ 3,000円×会員年数(平成25年度以降)

給付額 = ア+イ(千円未満切捨て)

### 平成25年3月までに互助会に加入した方が受けられる給付

#### 特別弔慰積立給付金

互助会加入時から平成25年3月まで毎月200円の積立てた額を会員が退会したとき積立期間に応じて積立金を還付します。

**給付額 = 200円 × 積立てた月数**

※平成25年4月以降積立はしていません。

#### 退職慰労記念品費

平成24年度末時点での会員年数が1年以上の会員が退会したとき、会員年数に応じて旅行券を交付します。

会員年数	1年以上10年未満	20,000円
	10年以上20年未満	40,000円
	20年以上30年未満	60,000円
	30年以上	80,000円

(注) 会員年数の起算は、現在までの継続した会員期間の初日になります。知事部局や市町村教育委員会に出向した場合や、臨時的任用職員等で任用期間に空白がある場合には、再度会員になったときから積算されます。再任用職員の場合は、再任用の初日からになります。

### 請求書類の提出及び提出期限(退会種別毎)

退会種別	生きがい対策支援助成金等請求書(様式第112号)	退職事由	提出期限	備考
① 勸奨退職	○	勸奨	4月2日(木)	
② 普通退職	○	普通	4月2日(木)	
③ 会計年度任用、臨時的任用、任期付、再任用で任期満了(公立学校共済組合岩手支部の資格を喪失するとき)	○	その他	4月17日(金)	会員期間6か月以上の場合に提出
④ 会計年度任用、任期付で公立学校共済組合岩手支部の資格区分が一般組合員から短期組合員に変更になったとき	○	その他	4月17日(金)	会員期間6か月以上の場合に提出
⑤ 知事部局、市町村教委等へ異動(盛岡市立高校除く)	○	その他	4月2日(木)	産技短大、警察学校等含む
⑥ 岩手大学附属幼・小・中・支援学校へ異動	× (提出不要)			互助会資格継続(特別会員となる)

- (注) (1) ③、⑤の場合は、公立学校共済組合岩手支部の資格を喪失するときに提出してください。任期の延長、本採用等で公立学校共済組合岩手支部の資格が継続するときは提出不要です。  
 (2) 請求書提出後、記載内容等が変更になった場合は、速やかに互助会まで連絡をお願いします。  
 (3) 請求書は、提出期限までに互助会へ提出をお願いします。  
 (4) 会員期間6か月未満の方は、提出不要です。

### 理事会開催の状況

令和8年2月6日(金) サンセール盛岡において第4回理事会を開催し、以下の議案について審議され、いずれも原案どおり承認されました。

- 議案第1号 令和7年度補正予算(案)について  
 議案第2号 令和8年度役員賠償責任保険契約の締結について  
 議案第3号 令和8年度事業計画(案)及び収支予算(案)について  
 議案第4号 令和7年度第2回評議員会の開催について  
 報告事項1 貸付事業について  
 2 中期事業収支見込について



## 新たに任意継続会員になる皆様へ

任意継続会員の期間は2年間で、短期給付事業と厚生福利事業の給付を受けることができます。

### 加入について

現職中に互助会の資格を有している方で、退職後、引き続き公立学校共済組合の任意継続組合員になる方は、同時に互助会の任意継続会員となります。公立学校共済組合岩手支部に「任意継続組合員申出書(様式第60号)」を提出することにより、互助会の加入手続きとなります。

なお、文部科学省共済組合、全国健康保険協会加入の方は「任意継続会員申出書(様式第205号)」を直接、互助会に提出してください。

### 掛金額、及び納入方法について

掛金は、6か月分又は12か月分の前納とし、振込依頼書はその都度送付します。

月額掛金の算出方法は、次のとおりです。

$$\text{退職時の掛金の基礎となった給料の月額(給料+給料の調整額+教職調整額+扶養手当)} \times 0.65 / 100$$

### 受けられる給付について

療養給付金、出産保育費、災害見舞金、弔慰金、入院見舞金、施設利用補助、保険外医療給付金、身体矯正器具等購入(修理)補助(給付の詳細については、互助会ホームページをご覧ください。)

### 給付金の請求手続きについて

互助会のホームページなどから請求書用紙を取得・記入し、必要書類を添付して直接互助会に請求してください。請求書等の所属所名欄、所属所長証明欄の記入は不要です。

給付金は、現職会員時と同様に共済・互助会の給付金受取口座に振込みます。

### 退会について

公立学校共済組合の任意継続組合員の資格喪失と同時に互助会の資格も喪失します。

なお、再就職等により途中で資格喪失する場合、掛金は精算してお返しします。



## 現在継続中の任意継続会員の皆様へ

### 令和7年度中に任意継続会員になった方

3月上旬に掛金の振込依頼書を送付しますので、期限までに納入してください。

### 任意継続会員の継続を希望しない場合

任意継続組合員資格喪失申出書(様式任8)を公立学校共済組合岩手支部に提出してください。

会員番号が「S」から始まる会員の方は、互助会ホームページから申出書を取得・記入し、互助会に提出してください。

### 令和6年度中に任意継続会員になった方

資格取得日から2年経過で資格喪失となります。4月1日に2年を経過していない方には、振込依頼書を送付しますので、期限までに納入してください。



## 年度末・年度初めの事務手続きについて

～ 所属担当者の方へお願い ～

### 新たに互助会会員資格を取得する方がいる場合

所属長から「会員資格取得届出書(様式第101号)」の提出をお願いします。採用区分が任期付(常勤)、臨時的任用、会計年度任用職員(フルタイム)の方は「辞令の写し」を添付してください。

なお、任用期間の延長、更新の場合は提出不要です。

### 特別会員の所属

年度末人事異動について「令和8年度 定期人事異動報告書」を令和8年3月19日(木)までに、提出をお願いします。

※別途通知「令和8年2月13日付け岩教互第45号」をご確認ください。

### 令和8年度小学校入学祝金請求書について

令和8年4月に小学校又は特別支援学校小学部に入学する子(平成31年4月2日から令和2年4月1日生)が対象です。父母とも会員の場合には、両方に給付されます。

「小学校入学祝金請求書(様式第106号)」は、所属ごとに取りまとめて令和8年4月1日以降に提出してください。

### 自己啓発等休業、配偶者同行休業、大学院修学休業 を取得する会員がいる場合

休業期間中の掛金は、毎月、又は一括により振込依頼書での納入になります。

事前に互助会に連絡のうえ次の書類を提出してください。

○ 休業中掛金納入申出書・・・様式は、互助会のホームページ「様式集」からダウンロードできます。

○ 辞令書の写し・・・期間に変更が生じた場合は、その都度提出してください。

休業前に手続きが必要です!



# 公益文化事業について

## 第54回岩手教育芸術祭 美術展

第54回岩手教育芸術祭美術展が令和7年11月8日(土)から11日(火)の4日間、岩手教育会館を会場に開催されました。絵画(絵画・デザイン・彫刻・工芸)、書道、写真の各部門で112点の作品が出展され、連日多くの方々が訪れ、芸術の秋を堪能していました。紙面で各部門の芸術祭賞、優秀賞、奨励賞を紹介します。

### 絵画部門

#### 芸術祭賞



Face 1-61

伊藤 由  
[盛岡市]

#### 優秀賞

ファミリー

佐藤 榮一 [二戸市]

毛皮

伊藤 桜 [盛岡市]

#### 奨励賞

記憶の樹々/階層 三田 聡子  
[南昌みらい高等学校]

迷路 富田 喜平司 [二戸市]

ゆきみの毛刈り 厚谷 淑恵 [盛岡市]

追想・雫石川夕映え(夢のあとさき)  
田中館 隆雄 [滝沢市]

思い出のひとこま 大須賀 美智子 [花巻市]

### 書道部門

#### 芸術祭賞



高士談詩

雨森 英明  
[山王小学校]

#### 優秀賞

チュウリップの幻術より

伊藤 聖子 [盛岡市立高等学校]

#### 奨励賞

高青邱詩 川下 洋美 [紫波町]

朱恬詩 吉田 充  
[安代小学校]

ゆきふれば 横田 朗子  
[北桜高等学校]

劉禹錫詩 藤岡 宏章  
[田野畑村教育委員会]

北極 滝川 小百合  
[花巻北高等学校]

### 写真部門

#### 芸術祭賞



よさこい衆、参上  
岩穴 昭則  
[盛岡市]

#### 優秀賞

激寒激走

竹花 信一 [盛岡市]

#### 奨励賞

秋日和 川村 幸彦 [盛岡市]

ステンドグラスの中を 達下 進 [奥州市]

春の宵 達下 才子 [奥州市]

獅子踊の後継者! 千田 久 [奥州市]

青の印象 村木 眞樹子 [盛岡市]

### 美術展 会場風景



## 第54回岩手教育芸術祭 講演会



第54回岩手教育芸術祭 講演会が、令和7年12月21日(日) 岩手教育会館を会場に開催されました。

「気象災害と防災への心構え～情報の活用～」と題し、気象予報士の半井小絵氏から講演をいただきました。

東日本大震災での支援活動や阪神大震災の被災体験を折り込みながら、気象情報をどう読み解き、危機を避けるにはどうするかをわかりやすく解説していただきました。

会場には約250人が来場し、熱心に聴講しました。

# 今、学校から

学校生活のできごと、子どもたちの活躍などを先生方からお伝えいただきます。

岩手県立前沢明峰支援学校  
校長 田淵 健

## 「仲間と共に」

今年度、この言葉を本校の学校教育目標に加えました。約20年ぶりとなる教育目標の見直しです。そのきっかけとなったのは、学校運営協議会での「熟



事業所販売

議」における委員の皆様のご発言でした。「一人じゃない」「誰かのために」「協力して」「地域と共に」「関係機関と連携して」など、自分以外の誰かと関わることの大切さが熱く語られ、私たちの教育が目指す方向性を改めて示していただきました。

本校は、知的障がいと肢体不自由を対象とした特別支援学校で、令和7年12月

現在、小学部1年生から高等部3年生まで計131名が在籍しています。同じ敷地内には「たばしね学園」（福祉型障害児入所施設）と「白梅の園」（多機能型事業所）があり、三者で日頃から連携しています。この三者に加え、前沢地区住民の皆様と協働して開催しているのが「前沢福祉の里まつり」です。今年度で25回目を迎えました。コロナ禍で規模を縮小してきましたが、今年度は入場制限をなくし、多くの皆様にご来場いただきました。小中学部の児童生



高等部作業製品販売会

徒によるステージ発表、作品展示（前沢小学校さんの作品も展示させていただきました）、高等部生徒による作業製品販売（水沢商業高校の生徒さんにもご協力いただきました）、福祉事業所製品の販売、PTAバザー、地域の方の出店、たばしね学園さんのカレー販売、白梅の園さんのタオル印刷体験など、盛りだくさんの内容です。「福祉の里」を知ってもらう機会となり、楽しく交流していただけたなら幸いです。

地域全体が一つになれるこの催しを、これからも「仲間と共に」大切に育てていきたいと願っています。

## 令和8年度「互助会報」表紙写真入賞者が決定しました

互助会報表紙写真募集に80点を超える多数のご応募いただきまして、ありがとうございます。令和8年1月30日（金）に審査会を実施し、入賞作品が次のとおり決定しました。入賞作品は、令和8年度に発行される「互助会報」に掲載されます。



### 最優秀賞

冬の部 「あがった あがった」  
鈴木 平（水沢農業高等学校）

### 優秀賞

夏の部 「待ってまって〜」  
澤口 恵美（県立図書館）

### 入選

春の部 「みいつけた！」  
安倍 円香（陸前高田市立気仙小学校）

冬の部 「おててくらべ」  
田村 奈々（盛岡商業高等学校）

### 佳作

春の部 「ボクのお弁当」 村上 弘（盛岡工業高等学校）  
「ふう〜」 田村 奈々（盛岡商業高等学校）

夏の部 「ALL OUT!!」 千葉 響歌（盛岡ひがし支援学校）  
「ドライブ大好き」 村上 弘（盛岡工業高等学校）

秋の部 「ふう〜」 安倍 円香（陸前高田市立気仙小学校）  
「秋日和、ほっこり」 高久 和則（遠野市立土淵小学校）

冬の部 「やさしさのシルエット」 村上 弘（盛岡工業高等学校）  
「少し変わったお客様」 村上 弘（盛岡工業高等学校）

### ◎審査委員長 講評

お忙しい折、昨年より沢山ご応募いただきありがとうございました。今年、ある公共機関から掲示用の写真が欲しいとのこと、十数枚を提供したところ、人物が写っている写真の掲示は難しいとのこと。同様なことが今回の互助会報の表紙写真でも、近年肖像権の問題、AIの進化による写真の変像、教職員による盗撮問題など画像への疑惑がクローズアップされています。このようなことから、教職員だけに配布される会報にも当然のように制限が加えられ、純粋に写真表現を楽しむものにとっては由々しき事態です。写真の応募数が増え喜ばしいのですが、応募に当たっては、問題が生じないよう十分にご考慮ください。校舎外にも撮影材料が沢山あります。西和賀地方の「雪あかり、雪合戦」、沿岸地域の「陸前高田の七夕、船で送る教職員離任の光景、羽織袴の入

学式、虎舞」、内陸の「鬼剣舞のような様々な舞踊、冬のお庭田植え」、東北沿岸の「ナニヤドラヤ、三陸芸術祭」、東北の「虫追い祭」等々撮影被写体は岩手は豊富です。年毎に各地伝統行事の参加者が減少し衰退していることを耳にします。岩手の広い地域、小中高と幅広く応募し、いろいろな面から地域の活性化へも目を向けてゆきたいと思えます。他県や東北地区の写真コンテストには岩手の風物文化の写真がよく出てきます。素晴らしい岩手の伝統文化行事を盛り上げ発信しましょう。撮影機器は何でも構いません。日常のほっこりする、出したり引っ込めたりして何度も見たいくなるような感動のワンショットを沢山お寄せください。

審査委員長 北井崎 昇

# わたしの見聞録

先生方による旅先の思い出や  
体験記をお届けします。

上海には日本人学校が2校あり、虹橋校は小学部のみ、浦東校は小学部と中学部を併設し、9学年が同じ校舎で学んでいます。私は浦東校で3年間にわたり中学2年生を担当しました。赴任した令和4年度当初はコロナ禍で学校が閉鎖されていましたが、オンライン授業を活用して学習の継続に努めました。9月以降は対面授業が再開され、令和5年度からは防疫規定に配慮した新たな計画を作成して学校運営を行いました。



現地校交流

アイスブレイキングのゲームを通じて  
両校の緊張を和らげています

浦東校では全学年で現地校との交流事業が3年ぶりに再開され、中学2年生は上海実験学校東校の生徒を招いて交流を行いました。交流活動では12のテーマに分かれ、日中両国の文化を紹介して体験活動を取り入れた学習を実施しました。節分を扱ったグループは、中国語で由来や意味を説明した後、豆まきを体験してもらう企画を実行し、現地校の生徒たちは高い関心をもって参加していました。言語が異なる状況でも、生徒たちは制作物や身振り手振りを工夫しながら、互いを理解しようと積極的に関わる姿を見せていました。また、11月には中日スピーチ大会が開催され、本校および現地校の代表生徒が相手国の言語で、二国間の文化について考えたことや関心のある話題を発表しました。文化の違いを新たな視点から捉え、考えを深めていく生徒の姿が大変印象的でした。

交流の振り返りでは、相手から尊敬や思いやりの心を感じられた喜びや、信頼関係を深めることができたという自信を語る生徒が多く、こうした経験が相手を重んじる対等な人間関係を築くための重要な礎となることを改めて実感しました。この3年間の経験を生かし、互いを尊重し、協力し合うことのできる集団づくりと、国際的な視点をもった人材の育成に今後も尽力していきたいと思ひます。



中日スピーチ大会

発表者は事前にスライドを準備して  
分かりやすいスピーチを行います



体育祭

各組団生徒が精一杯力を発揮して  
リレーに臨んでいます

## PROFILLE

プロフィール

奥州市立胆沢中学校

教諭

佐藤 賢



奥州市立江刺南中学校  
(2012年4月～2020年3月)

奥州市立胆沢中学校  
(2020年4月～現任校在籍)

上海日本人学校浦東校  
(2022年4月～2025年3月)(海外派遣)

# みんなの投稿広場

冬の部

佳作入賞作品



落ちちゃった

岩手大学教育学部附属特別支援学校

大森 響生

つなぐ

宮古市立田老第一中学校

山崎 隆士



岩手の文学風土誌  
～啄木・賢治からの  
贈り物⑬～

望月 善次

〔岩手大学名誉教授・NPO石川啄木・  
宮澤賢治を研究し広める会理事長〕

第七十回  
名作紀行



啄木や賢治の妹も入院した東京大学医学部小石川分院  
(Wikipedia)

皆さん、いかがお過ごしでしょうか。  
この原稿を書いている一月末は、全国各地での寒波の襲来が予測されており、しかも、衆議院議員選挙も始まりましたね。皆さんの方は一年の締めくくりである学年末に向かっていく訳ですし、入学試験とも格闘しなければならぬ方々もおられるでしょうから、それこそ大変な時間をお過ごしのこと存じます。  
今日は、啄木と賢治の「結核」の問題を取り上げてみたいと思います。

二人が亡くなったのは啄木が明治四十五年(1912)四月十三日、賢治が昭和八年(1933)九月二十一日ですので、「明治後期」と「昭和初期」と呼んでよいでしょう。この時期は、丁度結核患者が多く色々な病気の中で常にトップでした。いわば「国民病」としての結核の時代だったのです。第二次世界大戦後のストレプトマイシンの普及などにより、結核患者は

激減し、今では(一部には復活の兆しもあるものの)各種の病気の中の死亡率順位は、おおよそ四十位ほどの「珍しい病気」の中にさえ入るほどです。

しかし、啄木や賢治の時代においては、医学的には、決定的な治療方法もなく、空気感染という結核菌の性質もありましたから、当時の人の「結核への恐怖は大変なものだったでしょう。今日でいえば、癌にも近い、あるいはそれ以上ともいえるほどの恐ろしい存在でした。

啄木も今日では完全に否定されている治療のツベルクリン治療を受けたり、こちらもその有効性が限定されているピラミドンの服用について何度も言及しています。

「呼吸(いき)すれば、胸の中(うち)にて鳴る音あり。□(く)がらし)よりもさびしきその音!」「悲しき玩具」

ご承知の通り、啄木の親友土岐善麿(哀果)が、啄木の死後の『悲しき玩具』の編集時にその冒頭に組み入れた歴史に残る絶唱です。この

作品を読む限り、啄木の結核は「肺結核」であると判断できそうですが(おそらく啄木本人もそう思っていたことだったでしょう)、

柳澤有一郎・近藤典彦(群馬大学)の研究によつて、医学的には、「肺結核ではなく結核性による全身衰弱」に近いものだったということが明らかになっています。

医学的には違うのだと言え、賢治の場合も、その病気に関わる作品を集めた「疾中(しうちゅう)」には、「眼にて云ふ」の作品があり、

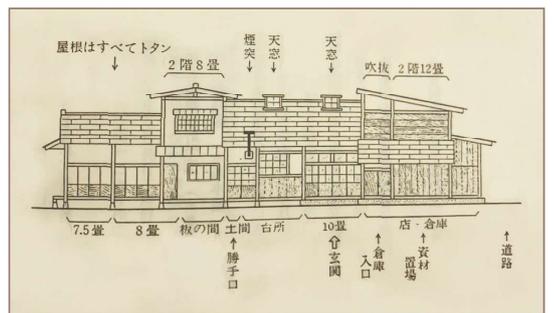
その冒頭は、

「だめでせう／とまりませんな／がぶがぶ湧いてゐるですからな／ゆふべからねむらず血も出つづけなもんですから／そこらは青くしんしんとして／どうも間もなく死にさうです／けれど何といふ風でせう／もう清明が近いので／あんなに青ぞらからもりあがつて湧くやうに／きれいな風が来るですな」とはじまり、作品の終わり近くには「こんなに本気にいろいろ手あてもしていたゞけば／これで死んでもまづは文句もありません。……たゞどうも血のために／それを云へないがひどいです」とあるのを見ると、咯血による死の直前だと思われがちですが、これも現代の医学的観点からすればそう断じえないものだった様です。

患者の側に、こうしたことが起こるのも、結核が余りに凄い病気であった為に、今日の癌告知の様に、医師が様々な和らげを用いて患者の心をクールダウンさせたいという事情も加わった様です。

「風邪がこじれたのでしょうか。」「肺炎の気味がありますね。」「肋膜炎でしょうか。」「心臓などに問題があるかもしれませんね。」「結核の要素があるかもしれませんが、常套的診察問答でもあったと言われています。

ですから、母親が「長い労咳であり、肺も傷んでいる。」と告げられた時の衝撃を啄木もその日記に次の様に記しています。  
「母の病気が分かつたと同時に、現在私の家を包んである不幸な原因も分かつたやうなものである。私は今日といふ今日こそ自分が全く絶望の境にあることを承



「宮沢家側面図」  
〔新校本 宮澤賢治全集 第16巻(下)補遺・資料 補遺・伝記資料篇〕より  
※賢治臨終時の生家側面図(賢治の居室は、2階8室)

認せざるを得なかった。【1912年(明治四十五年)日記】(二月二十三日(火))

賢治も盛岡高等農林の得業(卒業)した「大正七年(1918)四月からなつた研究生を(席のみは残して)ましたので、履歴的には、一応は「研究生修了」ということにはなるのですが、実質的に止めて七月四日に花巻に帰る時の様子を同人誌「アザリア」の主要同人である河本義行(俳号・河本緑石は、同じ同人で、賢治第一の親友であった保阪嘉内への葉書に「今日も今日とて、宮沢氏は肋膜炎にて実家に帰つた。わたしのいのちもあと十五年はあるまいと。淋しい 限りなく淋しいひびきを持った言葉を残して汽車に乗つた。」と送っている。その言葉の通り、その十五年の後の昭和八年(1933)九月二十一日にこの世を去ることになるのは、冒頭にも記した通りです。